

様式例11 指定管理者制度活用事業 評価シート

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市大山街道ふるさと館	評価対象年度	令和2年度
事業者名	事業者名 川崎市大山街道ふるさと館共同運営事業体 代表団体 (公財)川崎市生涯学習財団 代表者 理事長 渡邊 直美 住所 中原区今井南町28-41 構成団体 認定特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター	評価者	総務課長
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	所管課	高津区役所まちづくり推進部総務課

2. 事業実績

利用実績	貸室利用者数21,615人、貸室利用件数1,464件、展示室利用者数6,401人
収支実績	収入総額28,058,601円 (指定管理委託費25,418,982円、利用料金収入1,927,110円、自動販売機収益272,178円、雑収入324,317円、補償金収入116,014円) 支出総額27,559,346円
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> 常設展の解説パネルについて、文面を分かりやすく、文字や全体のデザインも視認性の高いものに更新した。 イベントホールのギャラリー利用や床清掃日の見直しにより、市民の学習の機会をより多く確保することができた。 ふるさと館専用のWi-Fiを設けることにより、全貸室を含む館全体で、通信ネットワークを利用できるようになった。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点																																																																	
利用者満足度	事業成果	事業実施による成果の測定が適切に行われているか	10	4(0.8)	8																																																																	
		施設の設置目的に沿った適切な運営を行っているか																																																																				
	<p>(評価の理由)</p> <p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、可能な範囲で、事業計画に沿った取組みを行った。緊急事態宣言発出期間以外(6月～12月)は、感染症予防策を適切に実施しながら、貸室事業の積極的な募集活動等を実施したことにより、収入が過去5年の同期間平均を上回る等、市民に対して多くの学習機会を提供することで、施設の設置目的に沿った適切な運営が行われたと認められる。</p> <p>貸館利用収入比較(単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>合計</th> <th>平均(過去5年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>167,500</td> <td>168,710</td> <td>144,360</td> <td>186,730</td> <td>198,830</td> <td>211,540</td> <td>153,120</td> <td>1,230,790</td> <td rowspan="6">1,351,096</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>161,500</td> <td>187,080</td> <td>148,180</td> <td>181,510</td> <td>202,200</td> <td>146,030</td> <td>167,420</td> <td>1,193,920</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>202,340</td> <td>213,200</td> <td>161,210</td> <td>189,220</td> <td>223,360</td> <td>182,730</td> <td>154,130</td> <td>1,326,190</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>228,620</td> <td>216,980</td> <td>166,570</td> <td>216,840</td> <td>227,940</td> <td>203,280</td> <td>192,960</td> <td>1,453,190</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>263,250</td> <td>199,990</td> <td>187,020</td> <td>222,660</td> <td>251,930</td> <td>229,250</td> <td>197,290</td> <td>1,551,390</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>162,400</td> <td>213,880</td> <td>212,250</td> <td>205,720</td> <td>236,480</td> <td>221,080</td> <td>184,900</td> <td>1,436,710</td> </tr> </tbody> </table> <p>館の利用者や令和2年度実施事業の内8の事業において参加者に対し実施したアンケート結果においても9割以上の方から高い評価を得ている。館や事業について「何を通じて知ったか」、「参加者の住居」等についても分析を行い、効果的な広報媒体等についても検討を実施していることから事業成果の測定が適切に行われていると認められる。</p>						6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均(過去5年間)	H27	167,500	168,710	144,360	186,730	198,830	211,540	153,120	1,230,790	1,351,096	H28	161,500	187,080	148,180	181,510	202,200	146,030	167,420	1,193,920	H29	202,340	213,200	161,210	189,220	223,360	182,730	154,130	1,326,190	H30	228,620	216,980	166,570	216,840	227,940	203,280	192,960	1,453,190	H31	263,250	199,990	187,020	222,660	251,930	229,250	197,290	1,551,390	R2	162,400	213,880	212,250	205,720	236,480	221,080	184,900	1,436,710
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均(過去5年間)																																																													
H27	167,500	168,710	144,360	186,730	198,830	211,540	153,120	1,230,790	1,351,096																																																													
H28	161,500	187,080	148,180	181,510	202,200	146,030	167,420	1,193,920																																																														
H29	202,340	213,200	161,210	189,220	223,360	182,730	154,130	1,326,190																																																														
H30	228,620	216,980	166,570	216,840	227,940	203,280	192,960	1,453,190																																																														
H31	263,250	199,990	187,020	222,660	251,930	229,250	197,290	1,551,390																																																														
R2	162,400	213,880	212,250	205,720	236,480	221,080	184,900	1,436,710																																																														
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	適正な収支計画に基づき、安定した運営を行っているか	10	3(0.6)	6																																																																	
		市民サービスの向上に努めながら、効率的な予算執行が図られているか																																																																				
	適切な金銭管理・会計手続	適正な料金徴収を行い、遺漏のない金銭管理を行っているか	5	3(0.6)	3																																																																	
	<p>(評価の理由)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急事態宣言等に伴う川崎市の行政運営方針による休館等の影響を受け、利用料金収入等が減少する中、館の取組として、実施してきた館内照明のLED化による省エネ化により抑えた経費により、トイレセンサー故障の対応を行うなど、市民サービス向上に役立てるなど、限られた予算内で工夫した執行を行い取り組みを実施していることなど評価できる。</p> <p>利用料金の未収金を発生させることなく徴収事務を的確に執行している。</p>																																																																					
	<p>※1 新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急事態宣言に伴う川崎市の行政運営方針による休館 令和2年4月11日～令和2年5月31日(51日間)</p> <p>※2 新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急事態宣言に伴う川崎市の行政運営方針による開館時間の短縮(9:30～20:00) 令和3年1月9日～令和3年3月21日(72日間)</p> <p>※3 新型コロナウイルス感染症対策に係るまん延防止等重点措置に伴う川崎市の行政運営方針による開館時間の短縮(9:30～21:00) 令和3年3月22日～3月31日(9日間)</p> <p><参考> 平常時間開館時間(9:30～21:30)</p>																																																																					

サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	市民に親しまれるふれあいと学習の場を提供しているか	20	4(0.8)	16	
		広報活動等、施設の利用促進に向けた取り組みが為されているか				
		地域団体や他施設と連携して地域及び施設の活性化に寄与する事業を展開しているか				
	郷土の理解を促進する取り組み	郷土の理解を促進する、魅力ある企画展を提供しているか	15	4(0.8)	12	
		常設展示について、来館者に訴求する展示となるよう工夫や改善が為されているか				
	利用者の意見・要望への対応	市民のニーズに即した文化事業を行っているか	15	4(0.8)	12	
		利用者の立場に立ったサービス提供を行い、利便性の向上に努めているか				
	<p>(評価の理由)</p> <p>例年利用率の低い時期の貸室利用の促進策として、新たにイベントホールのギャラリーとして利用の提案・募集を行った結果、「天体写真展」、「切り絵展」という話題性のある作品会が開催され、利用者の発表の場や、市民の学習の場を提供する等ふるさと館の新たな魅力として活用することができた。利用者数の増加や利用料収入の向上につなげることで、よりよい市民サービスの提供に還元したことは、評価に値する。</p> <p>【参考】8月の利用状況比較(イベントホール)</p> <p>令和2年度 利用率(利用コマ数/使用可能コマ数)69.7% 利用料収入213,880円 貸室利用者数2,887人 令和元年度 利用率(利用コマ数/使用可能コマ数)40.7% 利用料収入187,020円 貸室利用者数2,190人</p> <p>老朽化していた常設展の解説パネルについて、文面を分かりやすく、文字や全体のデザインも視認性の高いものに更新することで、来場者にとって理解しやすい展示とすることで、設置目的でもある文化の普及に寄与した点については、評価できる。</p> <p>企画展については、令和2年3月10日付で二ヶ領用水の国登録記念物(遺跡関係)に登録された機会を捉え、高津の村々における二ヶ領用水の存在について、具体的かつ詳細に展示することで、郷土の理解を促進した。また、高札が語る幕末・明治維新の二子・溝口～溝口村の五榜の掲示からにおいては、溝口村五榜の掲示第5札を収蔵するなど、地域の貴重な資源を活用した展示となった。両企画展とも、学芸担当職員により、従来公開・注目されてこなかった収蔵品を活用した話題性のある展示となった。</p> <p>年4回の床清掃について、実施方法を見直し、館内設備点検日(終日貸室利用不可)に実施することで、より多くの貸室提供が可能となり、利用者サービスの向上につなげることができた。</p> <p>オンライン会議やインターネット通信による共有ミーティングについて、既設の川崎CityWi-Fiでは、館全体の利用には対応しておらず、利用者より館内のWi-Fi設置について要望があった。令和2年度にふるさと館専用のWi-Fiを設けることにより、全貸室を含む館全体で通信ネットワークを利用できるようになり、利便性が向上した点は評価に値する。</p> <p>新規に書籍等の通信販売を導入することで、市外の方にも広範に情報発信できるようになったことは、利用者サービスの向上や郷土文化の普及にもつながると認められる。</p> <p>区民祭やふるさと館まつりといった地域と連携したイベントが中止となる中、地域団体がパンフレット「大山街道文学碑めぐり」のリニューアルを行うに際して、編集作業に協力し、館内に設置して配付したことは良好な関係維持に資する取組であった。</p> <p>継続して取り組んでいる小中学生を対象とした各種地域学習については、教育に関する専門性の高さを活かし、館への生徒受け入れ、依頼による講師派遣、子ども大山街道探検クラブの活動、夏休み期間の自由課題支援など、子ども達の郷土理解を多方面から促進できており、歴史文化探求施設としての役割を十分に果たしている。</p>					
	組織管理体制	適正な人員配置	適切に職員を配置し、円滑なローテーションを行っているか	5	3(0.6)	3
		担当者のスキルアップ	業務に関する研修を行い、職員の資質向上に努めているか	5	3(0.6)	3
安全・安心への取組		通常の安全管理や、緊急時を想定した計画・訓練などを行うとともに利用者のニーズの把握につとめ適切な対応を行っているか	5	3(0.6)	3	
コンプライアンス		個人情報の保護や情報公開を適切に行っているか	5	3(0.6)	3	
<p>(評価の理由)</p> <p>昨年度から引き続き、財団職員を4名体制とすることで、全ての利用時間帯に週4以上勤務する職員を配置することができ、管理運営上の事務処理や利用者への対応をよりきめ細かに実施することができた。</p> <p>一時滞在施設開設・運営マニュアルの改訂、災害時の応急対策に関する計画の改訂・整備することで、利用者の安全管理に寄与することができた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策においては、市の行政運営方針に則り、休館や開館時間の変更、館内消毒の対応等、適切かつ速やかに措置を講じた点は評価に値する。加えて、ホームページに迅速に上述の情報を掲載することで、利用者の安心安全な利用につなげた。</p>						
業務実施	施設・設備の保守管理	施設利用の提供に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか	5	3(0.6)	3	
	<p>(評価の理由)</p> <p>施設の老朽化が進む中、定期点検等を遺漏なく行い、施設点検表を用いた管理や各種修繕を実施するなど適切な施設管理が為されている。</p>					

4. その他加点

分類	項目	着眼点			評価点
その他加点	市の政策課題への取組	脱炭素社会に向け環境に配慮した施設となっているか。			1
	<p>(評価の理由)</p> <p>川崎市の脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」の一施策として掲げる「脱炭素アクションみぞのくち」において高津区(溝口)が脱炭素モデル地区となっている中、全貸室の照明につきLED化を完了させたことは評価に値する。</p>				

5. 総合評価

評価点合計	73	評価ランク	B
-------	----	-------	---

※評価ランクの適用基準

評価ランク	適用基準（評価点合計）
A	総合評価の結果、特に優れていると認められる。（80点以上）
B	総合評価の結果、優れていると認められる。（70点以上80点未満）
C	総合評価の結果、適正であると認められる。（60点以上70点未満） ※標準点
D	総合評価の結果、改善が必要であると認められる。（50点以上60点未満）
E	総合評価の結果、問題があり適切な措置を講じる必要がある。（50点未満）

6. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

基本方針や理念に則った事業執行に加えて、常設展の解説パネルの改善、イベントホールのギャラリー利用や庁内Wi-Fiの整備及びなど、利用者のニーズに寄り添い、利用者サービスを向上させた点は、評価に値する。年間を通して、新型コロナウイルス感染症により休館、開館時間の短縮の影響がある中、迅速、適切に感染症予防対策をとり、可能な範囲で、事業を実施したことで利用者の安全を確保しつつ、施設の設置目的に沿った適切な運営が行われたといえる。

7. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

次年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止策について、川崎市と密に情報共有しながら、市の行政運営方針等に則り、適切かつ迅速に各種対策を実施すること。

過年度の取組みを踏まえ、人材育成や利用者ニーズ把握等、サービス向上に係る各種取組みを継続しながら、事業計画に基づき事業を適正に実行するとともに、令和3年に予定する市民ミュージアム・上下水道局との共催企画や、令和4年に迎える開館30周年、区制50周年等、市全体の施策を意識して、館の存在感を高め来館者増につながる取組を検討されたい。また、館の認知度や入りやすさを向上させるため、外部意見による導入部の見直しや、入口を開放的な雰囲気にする等の工夫も併せて講じられたい。

貸室業務については、公平かつ平等な利用を確保しつつ、貸室利用件数や稼働率の好調を維持すること。また各種機会を捉えた貸室利用料収入の向上の実現に向けて継続して工夫と努力を行うこと。

博物館事業においては、改善が進む常設展に係る情報発信を強化し来館を促進する等、イベントに頼らない館の認知度向上に努められたい。また、ウォーキングステーション事業等の利用者に対して、展示に触れ、郷土理解を深めてもらうよう次のステップを意識されたい。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者が来館しづらい環境の継続が想定される一方、マイクロツーリズムをはじめ身近な地域の再発見の好機と捉えることもでき、郷土文化の理解を深めることができるよう区役所関係所属と連携をとりながら、Webコンテンツの充実や情報発信に努められたい。特に現在Webページで掲載している刊行物等の紹介においては、他の書籍購入サイト等の事例を参考に、購買意欲を促進するような工夫を講じられたい。

これまでに構築した地域団体との良好な関係を維持すること。また、これまでふるさと館を利用していない市民、団体の誘引等、対象を明確にして各々に訴求する策を検討する等、利用者の増加に向けて一層努めること。

市民はもとより来街者や訪日外国人などにとって魅力ある館となるよう、広報や展示内容の充実にも努めるとともに、さらには大山街道や高津区の振興に寄与できるよう、より一層の努力と工夫を行いふるさと館の管理運営を実施すること。